

カナダのメソジスト教会の英和女学校の1920年代と1930年代の国際的や国境を越えたコミュニケーション、移動、ネットワーキング

ドゥガール・アレクサンドリア

この発表は私の博士論文の内容についてです。そのテーマはカナダのメソジスト教会（現在のカナダ合同教会）の1880年代に建てられた英和女学校、つまり東京の東洋英和女学校、静岡の静岡英和女学校、甲府の山梨英和女学校の1920年代と1930年代の国際的や国境を越えたコミュニケーション、同窓生の移動、国際的なネットワーキングや教育、女学生の課外の活動などについてです。特に学校の史料室の当時の史料、例えば同窓会報などを使って英和の女学生、教師と宣教師、そして同窓生の声と経験を通じて書きました。もともとキリスト教教育や女子教育のために建てられた女学校でありましたが、この女学校の方々が世界の大変変わりゆく、そして激しい時代に広くてダイナミックなネットワークを作りました。この発表では英和の女学生、教師と宣教師、同窓生がどのような方法で、そして何のために知識を作って、移動して、広いネットワークを作って、そして国際的や国境を越えた課外の活動に積極的に参加したことについて話したいと思います。